

※ご提出の際は、青字の記載ポイントは全て削除ください。

令和3年 月 日

(※代表申請者が荷主の場合)

経済産業省商務・サービスグループ物流企画室 宛

(※代表申請者が物流事業者の場合)

国土交通省総合政策局物流政策課物流効率化推進室 宛

(代表申請者) 住所
事業者名
代表者の氏名

令和3年度 グリーン物流優良事業者表彰
申請書

1. 申請事業の名称

--

2. 申請者

[代表申請者] (幹事)	荷主・物流事業者 (※どちらかに○をつけてください) 事業者名 : 代表者 : 所在地 : 担当部署 : 担当者名 : 電 話 : E-mail :
[共同申請者]	事業者名 : 代表者 : 所在地 : 担当部署 : 担当者名 : 電 話 : E-mail :
[共同申請者]	事業者名 : 代表者 : 所在地 : 担当部署 : 担当者名 : 電 話 : E-mail :
[共同申請者]	事業者名 : 代表者 : 所在地 : 担当部署 : 担当者名 : 電 話 : E-mail :
[共同申請者]	事業者名 : 代表者 : 所在地 : 担当部署 : 担当者名 : 電 話 : E-mail :

※申請者の情報について、すべての項目を記入ください。

※共同申請者の項目が足りない場合は、追加の上、記入をお願いいたします。

※ご提出の際は、青字の記載ポイントは全て削除ください。

3. 事業の内容

背景と目的	<p>【事業を行うに至った背景（事業実施を企図するに至った課題感と経緯等）】</p> <p>【事業を実施した目的】</p>
事業の概要	<p>※記入に当たっては、取組の主体や内容、効果等について具体的に記入くださいますようお願いします。</p> <p>（1）本事業の取組前（～〇年〇月）</p> <p>①実施内容及び実施体制（各社の役割分担）</p> <p>※事業実施前の、各社の取組の状況を明確に記載すること。</p> <p>②本事業の実施前フロー</p> <p>※実施前の業務フローが明示的に分かる図や写真等を添付してください。</p> <p>（2）本事業の取組（事業開始：〇年〇月～現在に至る）</p> <p>①実施内容及び実施体制（各社の役割分担）</p> <p>※事業実施に当たり、申請者の共同実施体制について、申請者に名を連ねている各社の役割を明確に記載すること。</p> <p>②実施後フロー</p> <p>※実施後の業務フローが明示的に分かる図や写真等を添付してください。</p>

※ご提出の際は、青字の記載ポイントは全て削除ください。

	<p>(3) 本事業における新規性 ※これまで同じ業界の中で実施されたことのない物流効率化のビジネスモデルを構築した取組など、特筆する点があれば記載ください。</p> <p>(4) 本事業における創造性 ※先進的な情報技術、機器・設備を用いた物流の効率化の取組など、特筆する点があれば記載ください。</p> <p>(5) 本事業における継続性 ※どういった改善方策により、CO₂排出量削減等の環境負荷低減や生産性向上等による持続可能な物流体系の構築が図られたのかなど、特筆する点があれば記載ください。</p> <p>(6) 本事業における困難克服性 ※困難な課題に取り組み、解決したなど、特筆する点があれば記載ください。</p> <p>(7) 事業概要図 別添の様式2のとおり。 ※ご提出必須となりますので、ご注意ください。</p>
--	--

※ご提出の際は、青字の記載ポイントは全て削除ください。

4. 事業の成果

(1) 本事業におけるCO2削減量及び削減率

※輸送によるCO2削減効果の根拠については、原則として様式1を用いて計算の上、提出してください。添付は必須。

※輸送以外の取組によるCO2排出削減量がある場合には、任意の形式で計算根拠を添付してください。

(2) 本事業における業界への啓発・波及効果（先導性等）

(3) 本事業における物流生産性向上

（例：トラック台数の削減、積載率の向上、省人化効果等）

※これらの記入は、定量的ではなく定性的な記述でも構いませんが、根拠等が分かる資料があれば任意の形式で添付してください。

(4) 本事業における物流DXや標準化の推進

※物流DXや標準化の取組により、既存オペレーションを改善し、ムリ・ムラ・ムダのない物流を実現したなど、特筆する点があれば記載ください。

(5) 本事業における物流構造改革の推進

※商習慣の見直し、ホワイトな労働環境の整備、パレット化等を実現し、担い手がゆとりを持って働ける物流を実現したなど、特筆する点があれば記載ください。

(6) 本事業におけるその他特筆すべき成果

